

普通徴収切替理由書

年 月 日提出

| 市 町 村 名 | | 指 定 番 号 | |
|--------------------|------|---|----|
| 特 別 徴 収 義 務 者 名 | | | |
| 記号 | 略語 | 普通徴収切替理由 | 人数 |
| A | 2名以下 | 受給総人員(下記B～F該当者を除いた合計)が2名以下の事業所 | 人 |
| B | 他特徴 | 他の支払者から支給される給与から個人住民税が特別徴収されている方(乙欄該当者) | 人 |
| C | 少額 | 毎月の給与支払額が少額であり、個人住民税を引ききれない方 | 人 |
| D | 不定期 | 給与が毎月支給されていない方(不定期受給) | 人 |
| E | 専従者 | 専従者給与が支給されている方(個人事業主のみ対象) | 人 |
| F | 退職者 | 退職された方又は5月31日までに退職予定の方(休職者を含む) | 人 |
| 普通徴収対象者合計人数 | | | 人 |

普通徴収切替理由の記載にあたっての留意事項

- 1 この「普通徴収切替理由書」は、当面、普通徴収を認める基準を示すものです。
- 2 上記理由(A～F)に該当する場合は、特別徴収義務者からの申請に基づき、当分の間、例外として普通徴収とすることができます。
- 3 普通徴収に該当する者がいる場合は、給与支払報告書と一緒にこの切替理由書を提出してください。(切替理由書の提出がない場合は「特別徴収」となります。)また、普通徴収に該当する者の「給与支払報告書(個人別明細書)」の摘要欄に、必ず上記記号又は略語を記入してください。
- 4 eLTAX又は光ディスクで提出する場合も、同様に個人別明細書の摘要欄に上記記号又は略語を入力し、「普通徴収」欄にチェックしてください。(eLTAX又は光ディスクで提出の場合のみ理由書の提出は不要です。)